

ダンロップ杯争奪

第19回ジュニアジャパンカップ福島大会

期 日：令和7年7月5日（土）

会 場：会津総合運動公園テニスコート

「続けよう 笑顔のマナーと ストローク」

令和4年度マナー向上最優秀作品 （川島こあ テニ研ジュニア）

主 催 福 島 県 ソ フ ト テ ニ ス 連 盟
主 管 会 津 ソ フ ト テ ニ ス 連 盟
後 援 会 津 若 松 市 教 育 委 員 会
（一財）会津若松市公園緑地協会
福 島 民 報 社
福 島 民 友 新 聞 社
協 賛 （株）ダンロップスポーツマーケティング

＜ 大 会 役 員 ＞

[大 会 会 長]	川島 登				
[大 会 副 会 長]	熊坂 雄延	山口 仁	長谷部浩行	小沼 武時	板倉 哲男
	由田 營史	菊地 健治	田邊真佐子	齋藤 眞一	田島 豊
	近東 昇	佐藤 盛俊			
[大 会 委 員 長]	小野間幸一				
[大 会 副 委 員 長]	大瀧 重直	青山 義和	宗像 秀明	高橋 邦幸	吉田 茂
	渡部 昭洋				
[大 会 委 員]	鏡味 厚志	佐藤 昇	黒田 修一	中野 雅弘	三菅 光晴
	鈴木 健一	中野目和也	松崎 法夫	鈴木 忠賢	吉田 達也

＜ 競 技 役 員 ＞

[総 務 委 員 長]	佐藤 昇				
[総 務 副 委 員 長]	小沼 武時				
[総 務 委 員]	佐久間寿美子	渡部 昭洋			
[競 技 委 員 長]	鈴木 忠賢				
[競 技 副 委 員 長]	松崎 法夫	宗像 秀明	高橋 邦幸	吉田 茂	
[競 技 委 員]	佐藤 淳	佐藤 真	鈴木 光浩	塩田 咲江	高橋 雅
	阿保 庄衛	高橋 優太	押久保正之	北澤 聖明	宇田 寛之
[進 行 委 員 長]	坂本 勝儀				
[進 行 副 委 員 長]	川島 悠				
[進 行 委 員]	小林 則夫	五十嵐典男			
[受 付 接 待 委 員 長]	松本かおり				
[受 付 接 待 委 員]	千葉二三男	玉川 舞	村岡真綾		
[式 典 委 員 長]	佐藤 直人				
[施 設 委 員 長]	角田 敏明				
[施 設 委 員]	一ノ瀬惣吉				
[救 護 委 員]	関本 敬子				
[審 判 委 員 長]	大瀧 重直				
[審 判 副 委 員 長]	鈴木 光浩	石川 喜昭			
[審 判 委 員]	会津連盟公認審判委員				

令和4年度 マナー向上キャンペーン 入賞作品

最優秀賞

1	コロナ禍で 拍手で奏でる 応援歌	吉崎 紗彩	はまともジュニア
---	------------------	-------	----------

優秀賞

2	めざすのはマナーとプレーの上級者！！	武藤 利奈	本宮スポ少
3	拍手がひびくナイスプレー コートで輝くみんなの笑顔	佐藤 亜美	勿来ジュニア
4	続けよう 笑顔のマナーと ストローク	川島 こあ	テニ研ジュニア

一次選考作品

5	その一本 拍手にのせて 気持ちこめ	佐藤 彩加	勿来ジュニア
6	力じゃない 心で勝負 ペアとのきずな	関根 百優	勿来ジュニア
7	勝っても負けても 笑顔でプレー 最後まで	新妻 柊真	いわきジュニア
8	おうえんも せんしゅも守る マナーとルール	佐藤 結衣	喜多方スポ少
9	伝えよう 感謝の気持ち マナーから	菊池 杏南	SUTC
10	最後まで マナーを守り フェアプレー	穂積 颯太	二本松ジュニア
11	最後まで ベストを尽くす フェアプレー	矢内 智子	石川ジュニア
12	高めよう マナーもプレーも 日本一	白岩 芽依	しらかわジュニア
13	フェアプレー 続けることが ファインプレー	渡部 結斗	会津若松ジュニア
14	マスクして おうえんしよう かんせんよぼう	馬場 友莉菜	若松ジュニア
15	フェアプレー 守るあなたが 一等賞	遠藤 芽依	会津若松ジュニア
16	フェアプレー 明るく元気 ファインプレー	影山 達也	郡山ジュニア
17	みんなで仲良く楽しくナイスプレー	佐藤 拓海	二本松ジュニア

以上の作品は、1年間大会プログラムに掲載します。(応募件数166点)

ダンロップ杯 ジュニアジャパンカップ福島大会 優勝者一覧

回数	年度	アンダー14		アンダー17		アンダー20	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子
1	19年	鈴木琢己・小林大輔 (西郷二中)	山田優菜・八代麻耶 (信陵中学校)	花塚勇作・山口拓也 (相馬東高校)	薄葉 彩・大槻 麗 (西郷一中)		
2	20年	遠藤拓弥・永山太陽 (西郷一中)	山田優菜・杉原麻姫 (信陵中学校)	伊藤純平・千葉達彦 (田村高校)	遠藤真里・須藤奈津美 (大熊中学校)		
3	21年	高崎直人・和知邦大 (西郷一中)	那須暁帆・半谷美咲 (双葉中)	大澤拓矢・福本良隆 (田村高校)	永井里佳・山田優菜 (双葉中・信陵中)		
4	22年	田邊雅人・永井宏典 (郡山ジュニア・双葉中)	小松みく・永山縁 (西郷一中)	高崎直人・和知邦大 (西郷一中)	那須暁帆・半谷美咲 (双葉中)		
5	23年	田邊雅人・渡辺奎吾 (西郷二中)	小山 舞・鈴木梨沙 (西郷一中)	根本一樹・小西良和 (田村高校)	小松みく・永山縁 (西郷一中)		
6	24年	田邊雅人・渡辺奎吾 (西郷二中)	大貫 彩・久我奈々子 (西郷二中)	柳沼勇介・小野憂太 (田村高校)	加藤 綾・鯨澤キララ (田村高校)		
7	25年	北野亮介・根本大地 (西郷一中)	原田由文・佐藤未来 (梁川中・県北中)	田邊雅人・佐藤勇之介 (西郷二中)	大貫 彩・久我奈々子 (西郷二中)		
8	26年	北野亮介・鈴木竜弥 (西郷一中)	石井杏奈・向田侑里香 (西郷一中)	伊藤直人・川嶋雅也 (学法石川高校)	松田真央・橋本陽菜里 (田村高校)		
9	27年	北野敦貴・久我知輝 (西郷一中)	角田夏歩・宗像海花 (西郷二中)	北野亮介・鈴木竜弥 (西郷一中)	原田伽香・遠藤麻夜 (安積黎明高校)		
10	28年	斎須大夢・藤田海渡 (東 中)	水野純寧・佐藤そら (小原田中)	西村郁哉・齋藤 亮 (学法石川高校)	下川さくら・坂本暁子 (桜の聖母高校)		
11	29年	松本詩生・守谷善斗 (二本松一中)	鎌田美樹・永沼さくら (須賀川二中)	守谷善太・ミヒニャック瑠偉 (田村高校)	高橋萌々・松藤奈美 (田村高校)		
12	30年	遠藤希来・橋本大知 (二本松二中)	佐藤未宙・清水 空 (西郷一中)	佐藤功輝・会田遥輝 (田村高校)	佐藤純寧・柏原梨花 (安積黎明高校)		
13	令和 元年	保住弥英・栗原成希 (二本松二中・県北中)	佐藤日香莉・佐藤希咲 (石川義塾中)	会田楓輝・芥川光霸 (田村高校)	増子瑞姫・佐藤そら (田村高校)		
14	令和 2年	吉田拓翔・樋口琥珀 (高瀬中)	宮本絢菜・八重樫夢香 (石川義塾中)	大倉丞太郎・栗原成希 (白河中央中・県北中)	鎌田美樹・永沼さくら (学法石川高校)	佐藤功輝・内山 駿 (東京経済大学)	小崎崎菜代・武藤和果奈 (ダンロップ)
15	令和 3年	佐藤優真 (西郷第一中学校)	宮本絢菜 (石川義塾中)	相山昂慧 (西郷第一中学校)	佐藤日香莉 (学法石川高校)	會田 楓輝 (田村高校)	ミヒニャック杏菜 (田村高校)
16	令和 4年	佐藤優真 (西郷第一中学校)	大武姫菜 (二本松ジュニア)	草野春真 (三和中学校)	佐藤日香莉 (学法石川高校)	安部蓮生 (田村高校)	草野冬樹 (磐城第一高校)
17	令和 5年	佐藤蒼真 (西郷第一中学校)	吉田唯杏 (西郷第一中学校)	相山昂慧 (田村高校)	宮本絢菜 (学法石川高校)	安田 舜 (学法石川高校)	佐藤日香莉 (学法石川高校)
18	令和 6年	富塚涼雅 (高瀬中学校)	吉田唯杏 (西郷第一中学校)	草野春真 (田村高校)	馬上世愛 (錦中学校)		
19	令和 7年	()	()	()	()		

※令和3年度からシングルスで実施

※令和2年度アンダー20を新設～令和5年度まで

式典次第

《開会式》

1. 選手・役員整列
2. 開会宣言
3. 優勝杯返還
4. 会長あいさつ
5. 来賓祝辞
6. 競技上の注意
7. 選手宣誓
8. 閉会のことば
9. 選手役員退場

《優勝杯返還》

U14 男子（富塚涼雅 高瀬中学校）

U17 男子（草野春真 田村高校）

《閉会式》

1. 選手・役員整列
2. 開会の言葉
3. 成績発表・表彰
4. 会長あいさつ
5. 閉会宣言
6. 選手・役員解散
7. 入賞者写真撮影

U14 女子（吉田唯杏 西郷第一中学校）

U17 女子（馬上世愛 錦中学校）

競技上の注意

1. 競技は、（公財）日本ソフトテニス連盟ハンドブックにより行う。
2. マッチは、予選リーグ、決勝トーナメント共に5ゲームマッチとする。
3. 試合方法は予選リーグ、決勝トーナメントで行い、決勝進出は各ブロック1位ペアとする。
4. 大会使用球は、ダンロップボールとする。
5. ベンチは、審判台を背にして番号の若い方が左側とする。
6. マッチ前の練習は1分以内とする。ただし、進行上、省略することもある。
7. 採点表は、そのマッチの正審が速やかに本部に提出すること。
8. 審判は初戦のみ指定審判とし、2戦目以降は前対戦の2名が残り審判を行う。その際は勝者が正審、敗者が副審を行う。決勝トーナメントの初戦審判は各コートの前々試合の敗者が正審、前試合の敗者が副審とする。以降は同様に敗者審判とする。
9. 暑さ対策として、予選リーグ終了後（概ね正午）から午後2時まで休憩とする。
水分補給については、チェンジサービス時、ファイナルゲームでのチェンジサイズ時にも認める。その際、給水用具は審判台の下に置くこと。
10. （ヒートルール）会場での気温（乾球温度）が35℃以上となり、ファイナルゲームに入る前に3分間のテニスコート内の日傘による日陰での休憩を許可する。ヒートルールの適用については、本部からの指示によること。
11. 体調不良の場合には、速やかに本部に申し出ること。
12. 審判は、ワッペンを左胸に着用し大きな声と、はっきりした動作で正確にジャッジをすること。ワッペンを持参していない場合は本部より貸し出します。
13. 監督、コーチのベンチ入りは認めません。また、ベンチ外からのアドバイスは禁止します。
14. 表彰は3位まで行い、賞状と賞品を授与する。時間差があれば終了した種別から実施する。
15. 大会出場選手には技術等級を与える。（参加者全員3級以上とし、2級以上は成績による。）
16. 服装は、公認メーカーのユニフォーム及びシューズを着用すること。アンダーウェア（インナーウェア）、スパッツは単色に限り着用を認める。
17. 選手は、連盟公認のゼッケンを背中に見える状態で、4箇所止めで着用すること。
18. 参加選手は、常に「フェアプレーの精神」でルールとマナーを守りプレーすること。特に、ボールの落下地点に歩み寄っての抗議、きわどいボールに対し審判を惑わせる「ラッキー」などの発声、過度なかけ声、意図的な靴ひもの結び直し、連続プレーを妨げる選手同士の話し合いは禁止します。
19. 試合終了後には、お互いをたたえ合いましょう。
20. 各自ゴミはすべてお持ち帰り下さい。（来たときよりも美しく！）

ダンロップ杯 第19回ソフトテニスジュニアジャパンカップ参加ペア数一覧

	U 14 男 子			U 17 男 子			合計
	小学生	中学生	合計	中学生	高校生	合計	
県北	1	5	6	0	0	0	6
県中	0	3	3	3	15	18	21
県南	0	3	3	1	9	10	13
会津	1	1	2	0	2	2	4
相双	0	1	1	0	0	0	1
いわき	2	6	8	2	2	4	12
合計	4	19	23	6	28	34	57

	U 14 女 子			U 17 女 子			合計
	小学生	中学生	合計	中学生	高校生	合計	
県北	1	9	10	2	6	8	18
県中	0	5	5	4	4	8	13
県南	0	3	3	1	11	12	15
会津	1	2	3	0	0	0	3
相双	1	0	1	0	0	0	1
いわき	1	0	1	0	3	3	4
合計	4	19	23	7	24	31	54
							111

練 習 コ ー ト 一 覧 (会津会場)

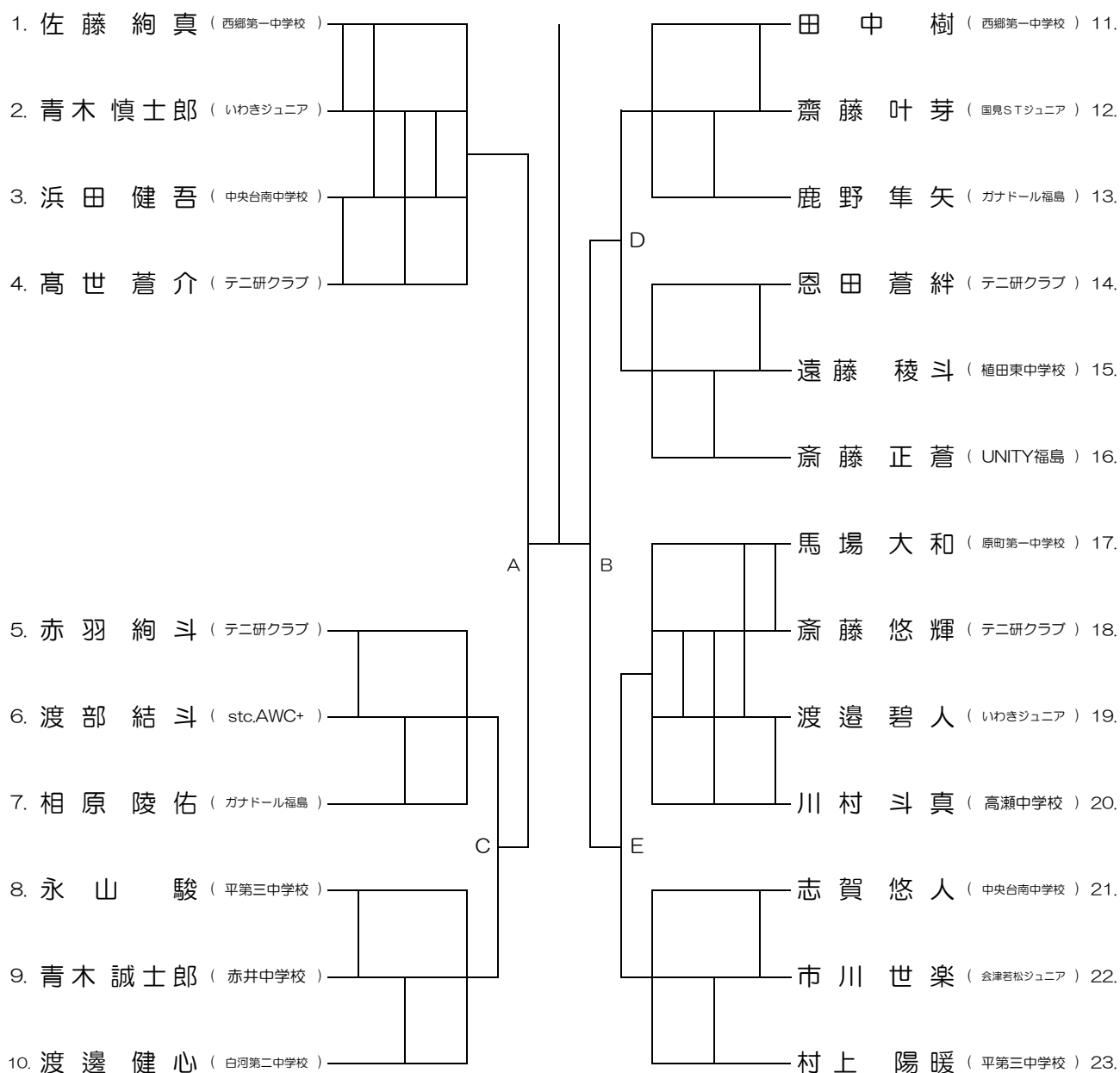
コート	7:20～8:00	コート	7:20～8:00
1	U14小学生男子	11	U14小学生女子
2	U14中学生男子	12	U14中学生女子
3	U14中学生男子	13	U14中学生女子
4	U14中学生男子	14	U14中学生女子
5	U14中学生男子	15	U14中学生女子
6	U17中学生男子	16	U17中学生女子
7	U17高校生男子	17	U17高校生女子
8	U17高校生男子	18	U17高校生女子
9	U17高校生男子	19	U17高校生女子
10	U17高校生男子	20	U17高校生女子

※各コートネットを張って練習を開始してください。

タイムスケジュール

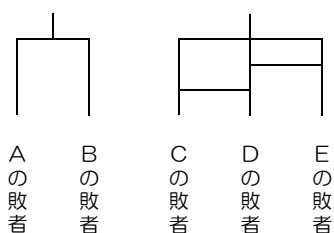
○受付 7:10～8:00 ○練習 7:20～8:00 ○開会式 8:10～8:20 ○試合開始 8:30～

《U 1 4 男子の部》

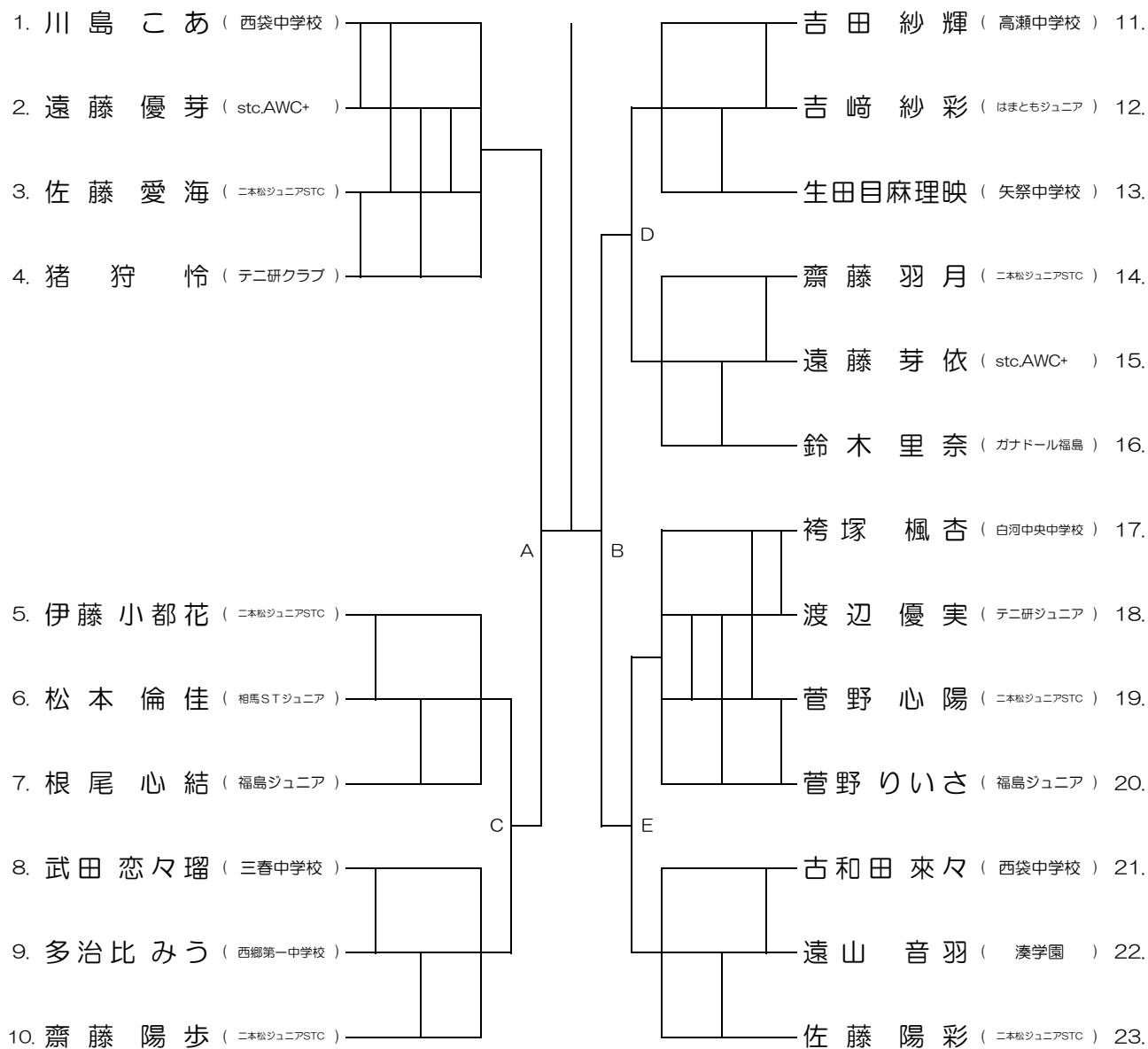


3・4位決定戦

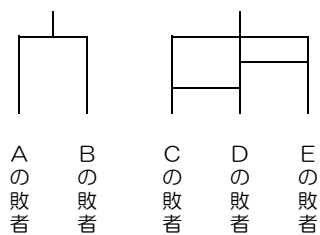
5～7位決定戦



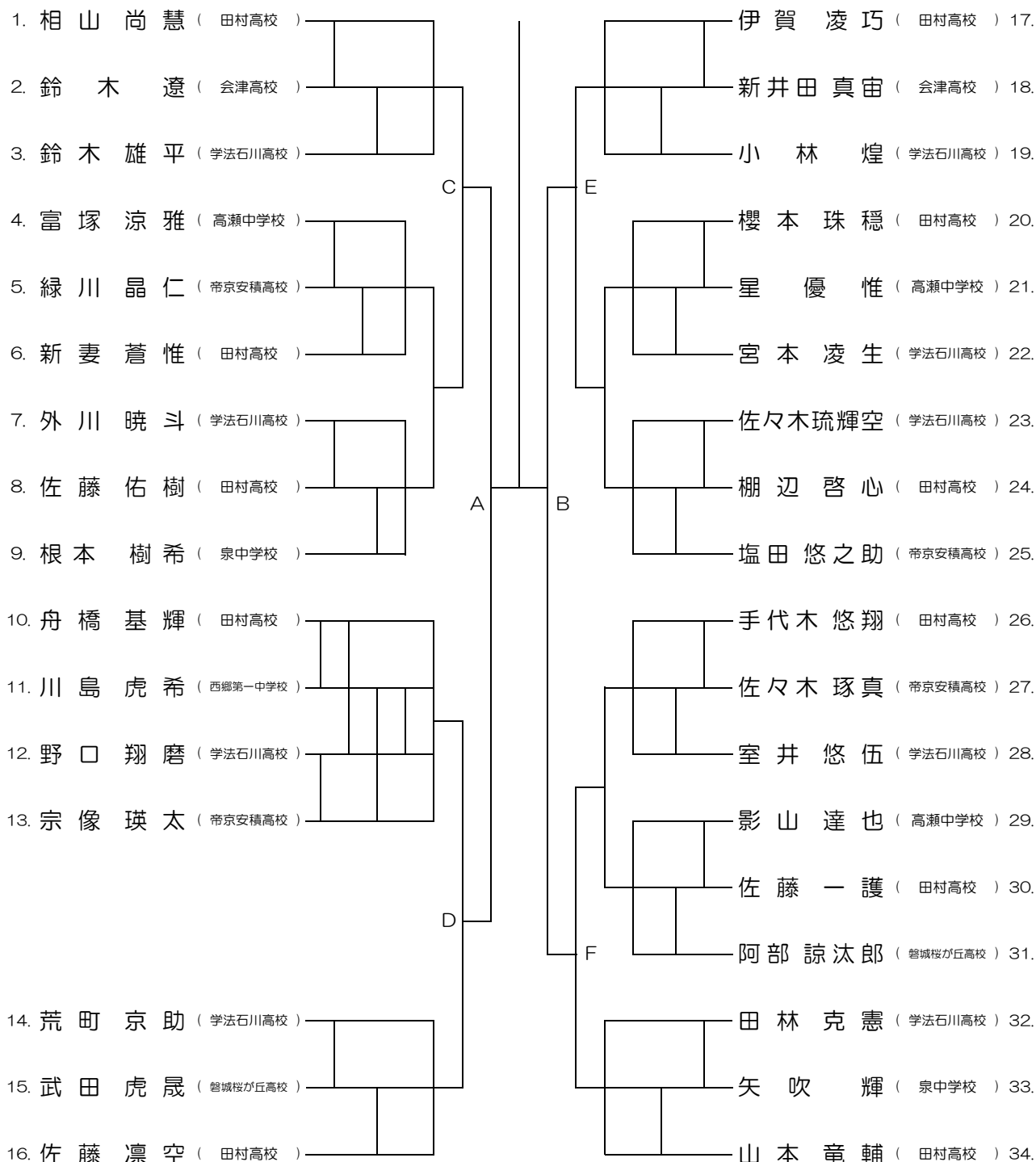
《U14女子の部》



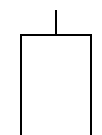
3・4位決定戦 5～7位決定戦



《U17男子の部》



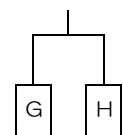
3・4位決定戦



A
の
敗
者

B
の
敗
者

5～6位決定戦



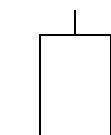
C
の
敗
者

D
の
敗
者

E
の
敗
者

F
の
敗
者

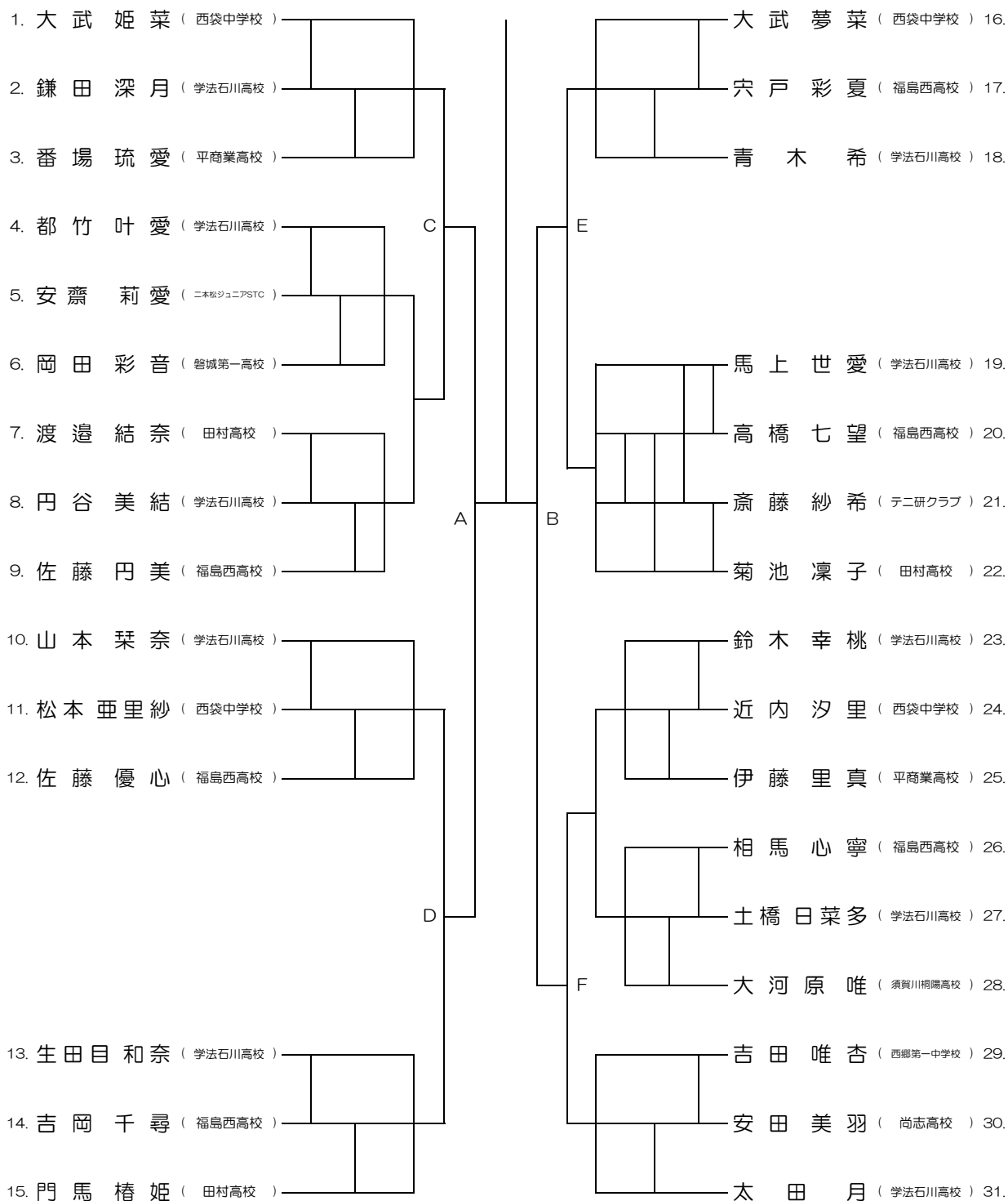
7・8位決定戦



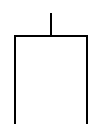
G
の
敗
者

H
の
敗
者

《U17女子の部》



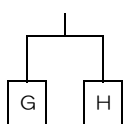
3・4位決定戦



A
の
敗
者

B
の
敗
者

5～6位決定戦



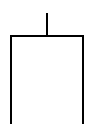
C
の
敗
者

D
の
敗
者

E
の
敗
者

F
の
敗
者

7・8位決定戦



G
の
敗
者

H
の
敗
者

ダンロップ杯 第19回ジュニアジャパンカップ福島大会 令和7年7月5日(土)

試合進行表(会津総合運動公園会場)

コート 順序	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート	9コート	10コート
	U 1 4 男 子			U 1 7 男 子				使用せず [*]		
初戦審判	3.4	13.16	22.23	6.9	15.16	22.25	31.34			
1	5-6	8-9	17-18	4-5	10-11	17-18	26-27			
2	1-2	11-12	19-20	7-8	12-13	20-21	29-30			
3	3-4	14-15	21-22	1-2	14-15	23-24	32-33			
4	6-7	9-10	17-19	5-6	10-12	18-19	27-28			
5	1-3	12-13	18-20	8-9	11-13	21-22	30-31			
6	2-4	15-16	22-23	2-3	15-16	24-25	33-34		ボール交換	
7	5-7	8-10	18-19	4-6	11-12	17-19	26-28			
8	2-3	11-13	17-20	7-9	10-13	20-22	29-31			
9	1-4	14-16	21-23	1-3	14-16	23-25	32-34			
10	5~10	11~16	17~23	4~9	10~16	20~25	26~31		ボール交換	
11	5~7位 決定戦C-D	準決勝	準決勝	1~9		17~25	26~34			
12	5~7位 決定戦D-E		3位決定戦	5~8位 決定戦C-D	準決勝	準決勝				
13	5~7位 決定戦D-E		決勝	5~8位 決定戦E-F	3位決定戦					
14				5~6位 決定戦	決勝	7.8位 決定戦				

コート 順序	11コート	12コート	13コート	14コート	15コート	16コート	17コート	18コート	19コート	20コート
	U 1 4 女 子			U 1 7 女 子				使用せず [*]		
初戦審判	3.4	13.16	22.23	6.9	12.15	18.22	28.31			
1	5-6	8-9	17-18	4-5	10-11	16-17	23-24			
2	1-2	11-12	19-20	7-8	13-14	19-20	26-27			
3	3-4	14-15	21-22	1-2	11-12	21-22	29-30			
4	6-7	9-10	17-19	5-6	14-15	17-18	24-25			
5	1-3	12-13	18-20	8-9	10-12	19-21	27-28			
6	2-4	15-16	22-23	2-3	13-15	20-22	30-31		ボール交換	
7	5-7	8-10	18-19	4-6		16-18	23-25			
8	2-3	11-13	17-20	7-9		20-21	26-28			
9	1-4	14-16	21-23	1-3		19-22	29-31			
10	5~10	11~16	17~23	4~9	10~15	16~22	23~28		ボール交換	
11	5~7位 決定戦C-D	準決勝	準決勝	1~9			23~31			
12	5~7位 決定戦D-E		3位決定戦	5~8位 決定戦C-D	準決勝	準決勝				
13	5~7位 決定戦D-E		決勝	5~8位 決定戦E-F	3位決定戦					
14				5~6位 決定戦	決勝	7.8位 決定戦				

※初戦のみ指定審判とし、2戦目以降は前対戦の勝者が正審判、敗者が副審とする。

決勝トーナメントはすべて敗者審判とし、前々対戦の敗者が正審、前対戦の敗者が副審とする。

ただし、三つ巴等により前対戦敗者が次対戦に入る場合は前対戦の勝者が副審とする。

ダンロップ杯 第19回ソフトテニスジュニアジャパンカップ福島 入賞者一覧

令和7年7月5日(土) 於 会津総合運動公園テニスコート

種別	1位	2位	3位	3位
U14男子				
U14女子				
U17男子				
U17女子				

ダンロップ杯争奪

第19回ソフトテニスジュニアジャパンカップ福島大会 兼 競技者育成プログラムステップ2（第3ステージ選手選考会）

実 施 要 項（修正後）

- 1、主 催 福島県ソフトテニス連盟
- 2、主 管 会津ソフトテニス連盟 会津若松市ソフトテニス協会
- 3、後 援 会津若松市教育委員会（予定）（一財）会津若松市公園緑地協会（予定）
福島民報社（予定） 福島民友新聞社（予定）
- 4、協 賛 株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 5、日 時 令和7年7月5日（土）午前 7:10 受付 8:10 開会式 8:30 競技開始
※各々30分繰り上げます。
- 6、会 場 「会津総合運動公園テニスコート」
会津若松市門田御山字村上 164 Tel0244-28-4440
- 7、種別
 - （1）アンダー14 男子（小学5，6年生、中学1，2年生）
 - （2）アンダー14 女子（ ” ）
 - （3）アンダー17 男子（中学3年生、高校1，2年生）
 - （4）アンダー17 女子（ ” ）
- 8、試合方法 シングルス5回ゲームを基準とする。
- 9、大会使用球 ダンロップボール
- 10、参加資格
 - （1）高校生は高校体育大会個人ベスト32本。
 - （2）中学1，2年生
 - ①当該年度中学生シングルス大会ベスト32
 - ②都道府県参加選手
 - ③前年度小学生学年別大会6年生の部ベスト4
 - （3）中学3年生
 - ①当該年度中学生シングルス大会ベスト8
 - ②都道府県参加選手
 - （4）小学生は当該年度福島県小学生選手権大会ベスト4。
 - （5）公認審判員ならびにジュニア審判員有資格者であること。ただし申請時期の問題での未取得者は考慮する。
- 11、技術等級 本大会出場者には、下記の通り技術等級を与える。
 - ・U14、17・・・出場 3級
 - ・U14・・・上位8本 2級
 - ・U17・・・上位32本 2級、上位4本 1級、
（申請料：1級4,000円、2級・3,000円、3級・2,000円）
- 12、参加料 1人1,600円（高校生、中学生、小学生システムにより前納、支払手数料含）
※会員登録制度の未登録者の場合、1人2,400円
- 13、選 考
 - （1）U14・・・男女とも成績上位3名を選考する。
 - （2）U17・・・男女とも成績上位2名を選考する。

14、申込み締切 令和7年6月15日（日）必着

15、申込み方法

申込みは原則、システムで申込むこと。

支払い方法は、コンビニ・Pay-easy・クレジットカード払いになります。

※システムで申込みができない場合には、以下までメールまたはFAXで申し込むこと、支払いは以下銀行振り込みとなります。

〒960-8001 福島市天神町 8-22 東日ビル 2F-C

福島県ソフトテニス連盟事務局 宛

TEL 024-563-7778 FAX 024-563-7776

メール taikai@fukushima-softtennis.gr.jp

振込先：東邦銀行県庁支店 普通預金 1155332 福島県ソフトテニス連盟会長 川島登

16、U14 中学1年生参加資格

・前年度小学生学年別大会6年生の部ベスト4

男子

1. 鹿野・相原（郡山ジュニア）
2. 浜田・馬場（はまともジュニア・原町スポ少）
3. 市川・青木（会津若松ジュニア・いわきジュニア）
3. 斎藤・渡邊（テニ研ジュニア・しらかわジュニア）

女子

1. 袴塚・門馬（しらかわジュニア）
2. 菅野・佐藤（二本松ジュニア）
3. 佐藤・齋藤（テニ研ジュニア・二本松ジュニア）
3. 多治比・金子（しらかわジュニア）

17、その他

- （1）参加者は連盟公認のゼッケンを着用すること。シャツプリントは名前の入っているものに限り認める。（ゼッケンの当日申込は可とするが有料1,000円です。）
- （2）参加者はイエローカードを持参すること。
- （3）参加者は、審判員ワッペンを持参し審判員を務める際は着用すること。
- （4）中体連専門委員長及び高体連専門委員長は、参加申込み終了後、参加者に順番を付けてご提出下さい。

○ 前年度優勝者は優勝杯を返還して下さい。

- 1、U14 男子 富塚涼雅（高瀬中学校）
- 2、U14 女子 吉田唯杏（西郷第一中学校）
- 3、U17 男子 草野春真（田村高校）
- 4、U17 女子 馬上世愛（錦中学校）

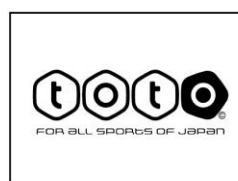
令和 7 年度

競技者育成プログラム Step-3 実施要項

- 1 主 催 (公財) 日本ソフトテニス連盟
- 2 主 管 (公財) 日本ソフトテニス連盟競技者育成プログラム部会
北海道・東北ソフトテニス連盟、関東ソフトテニス連盟、北信越ソフトテニス連盟
東海ソフトテニス連盟、近畿ソフトテニス連盟、中国ソフトテニス連盟
四国ソフトテニス連盟、九州ソフトテニス連盟
- 3 実 施 種 別 Under-14(男子・女子) Under-17(男子・女子)
- 4 期日及び開催会場及び宿舎

ブロック	期日	会場	宿舎
北海道・東北ブロック	9/5(金)～9/7(日)	仙台市泉総合運動場テニスコート/ シェルコムせんだい	ホテルグリーングリーン
関東ブロック	8/29(金)～8/31(日)	さくら運動公園	ホテルヘリテージ
北信越ブロック	8/29(金)～8/31(日)	越前市武生中央公園庭球場	調整中
東海ブロック	8/23(土)～8/24(日)	三重交通Gスポーツの杜 鈴鹿庭球場	スズカド (三重県立鈴鹿青少年センター)
近畿ブロック	8/23(土)～8/24(日)	和歌山市つつじヶ丘テニスコート	ダイワロイネットホテル和歌山(予定)
中国ブロック	8/29(金)～8/31(日)	岡山県総合グラウンドテニスコート、 ジップアリーナ	シティホテル厚生町
四国ブロック	8/23(土)～8/24(日)	今治市営スポーツパーク	今治国際ホテル
九州ブロック	8/29(金)～8/31(日)	鹿児島県東開庭球場	鹿児島サンロイヤルホテル

スポーツくじ



この競技者育成プログラム Step-3 は、スポーツ振興くじの助成金を受けて実施しています。

5 参 加 資 格

- (1) 保護者の承諾が得られた者。
- (2) 技術等級制度および公認審判員制度の有資格者。

6 参 加 人 数

- (1) 選 手 Under-14 各支部男女各 3 名以内とする。
Under-17 各支部男女各 2 名以内とする。
- (2) 指 導 者 種別ごとに男女別各都道府県1名とする。
- (3) 責 任 者 各都道府県1名とする。
- (4) 運 営 担 当 ブロック代表理事1名、ブロック代表マネジメント担当1名、開催地代表(開催地
マネジメント含む)1名、データ入力担当者等4名、合計 7 名以内
- (5) 日本連盟派遣 強化担当スタッフ1名、トレーナー1 名

7 実 施 内 容

- (1) 3 日間にわたり強化練習会(基本・応用練習、試合等)を行う。
- (2) 別紙 Step-3 実施内容(タイムテーブル)により行う。
※内容は変更になる可能性があります。

8 ブロック代 表

- (1) Step-3 強化練習会に参加した選手の中から、ブロック代表選手を選考し Step-4 へ推薦する。
- (2) 強化練習会での選手の状況を総合的に判断し、ブロック代表選手の選考を行う。
- (3) 選考人数は下記のとおりとする。
・Under-14、17 男女別代表人数
北海道・東北ブロック 3 名、関東ブロック 5 名、北信越ブロック 3 名、東海ブロック 2 名、
近畿ブロック 3 名、中国ブロック 3 名、四国ブロック 2 名、九州ブロック 5 名
- (4) 次点選手を各カテゴリーとも選考しておくこと。

9 経 費

(公財)日本ソフトテニス連盟負担(交通費・宿泊費・食費・会場費等)
※スポーツ振興くじ助成事業であり、助成金交付先の指示により、交通費等については
日本連盟から本人への直接振込となります。
都道府県でバス利用する場合は交通費ゼロとなります。

10 申 し 込 み

- (1) 方 法 所定の用紙に必要事項を記入し、所属支部長が行う。
- (2) 申込期日 令和 7 年 7 月 18 日(金)
※Step-3 参加者の交通費等の確認作業があるので、できる限り早い時期に申し込みください。
※Step-2 の実施日により申込期日に間に合わない支部については事務局まで連絡すること。
- (3) 申 込 **必ずメールで行う メールアドレス: step3@jsta.or.jp(郵送不要)**
(公財)日本ソフトテニス連盟「競技者育成プログラム Step-3 係

11 そ の 他

参加者は、健康保険証又は健康保険証の写しを持参すること。
新型コロナウイルス感染の状況によっては、本事業を中止とする場合がございます。

12 問 合 せ

(公財)日本ソフトテニス連盟 事務局 担当 大八木洋子 電話:03-6417-1654

●環境宣言

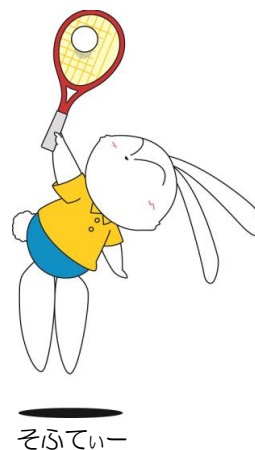
来た時よりも 美しく！

●フェアプレー宣言

ありがとう あなたの笑顔と そのマナー！

フェアプレー7か条（日本スポーツ協会）

- ・約束を守ろう
- ・感謝しよう
- ・全力をつくそう
- ・挑戦しよう
- ・仲間を信じよう
- ・思いやりを持とう
- ・楽しもう



《観客・応援者の皆さんへ》

「会場に、そして観客相互に思いやり！」

- ・観客席や通路にシートを敷いたり、荷物を置いての占拠はやめましょう。
- ・三脚等の通路での使用はやめましょう。

「気持ちよい プレーのできる応援を！」

- ・応援席からの選手へのアドバイスはやめましょう。
- ・相手のミスに対しての拍手や、喜びを表す大きな声は慎みましょう。
- ・好プレーには、敵味方なく、拍手を送りましょう。

《選手の皆さんへ》

「あくしゅ・あいさつ・ありがとう」

- ・試合前 「お願いします」
- ・試合後 「ありがとうございました」
- ・日常生活のルールも守りましょう。
- ・連続したプレーになるようにパートナーとの過度な打ち合わせはしないようにしましょう。
- ・対戦相手に向かって、威嚇するような行動はしないようにしましょう。
- ・表彰式にもユニフォームで臨みましょう。

《監督・コーチの皆さんへ》

- ・選手の見本となる、スポーツマンシップやフェアプレーを常に心がけましょう。
- ・指導者や保護者の方にもルールやマナーを知ってもらうように努めましょう。